

令和6年産

大崎稲作情報 第9号

令和6年9月20日発行

宮城県米づくり推進大崎地方本部

大崎農業改良普及センター

TEL:0229-91-0726 FAX:0229-23-0910

<https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

今後の管理のポイント

- 中生品種の大半は刈取適期を過ぎましたので、早急に刈取りましょう。
- 気温が高いため、倒伏部分はすぐに穂発芽するおそれがあるので、速やかに刈取りましょう。
- 「みやこがねもち」、「つや姫」や直播水稻も栽培ほ場を早めに刈取りましょう。
- 「金のいぶき」は、稔実籾が黄色であれば、穂軸が青くても早めに刈取りましょう。

1 気象経過と生育概況

(1) 気象経過（前5か年間平均値との比較）

気温は高く推移しています。日照時間は8月第5、6半旬はかなり少なくなりました。降水量は8月第5、6半旬は多くなりました。8月12日以前に出穂したほ場では、出穂後20日間の平均気温が高温登熟障害の目安（26℃）を超えました。

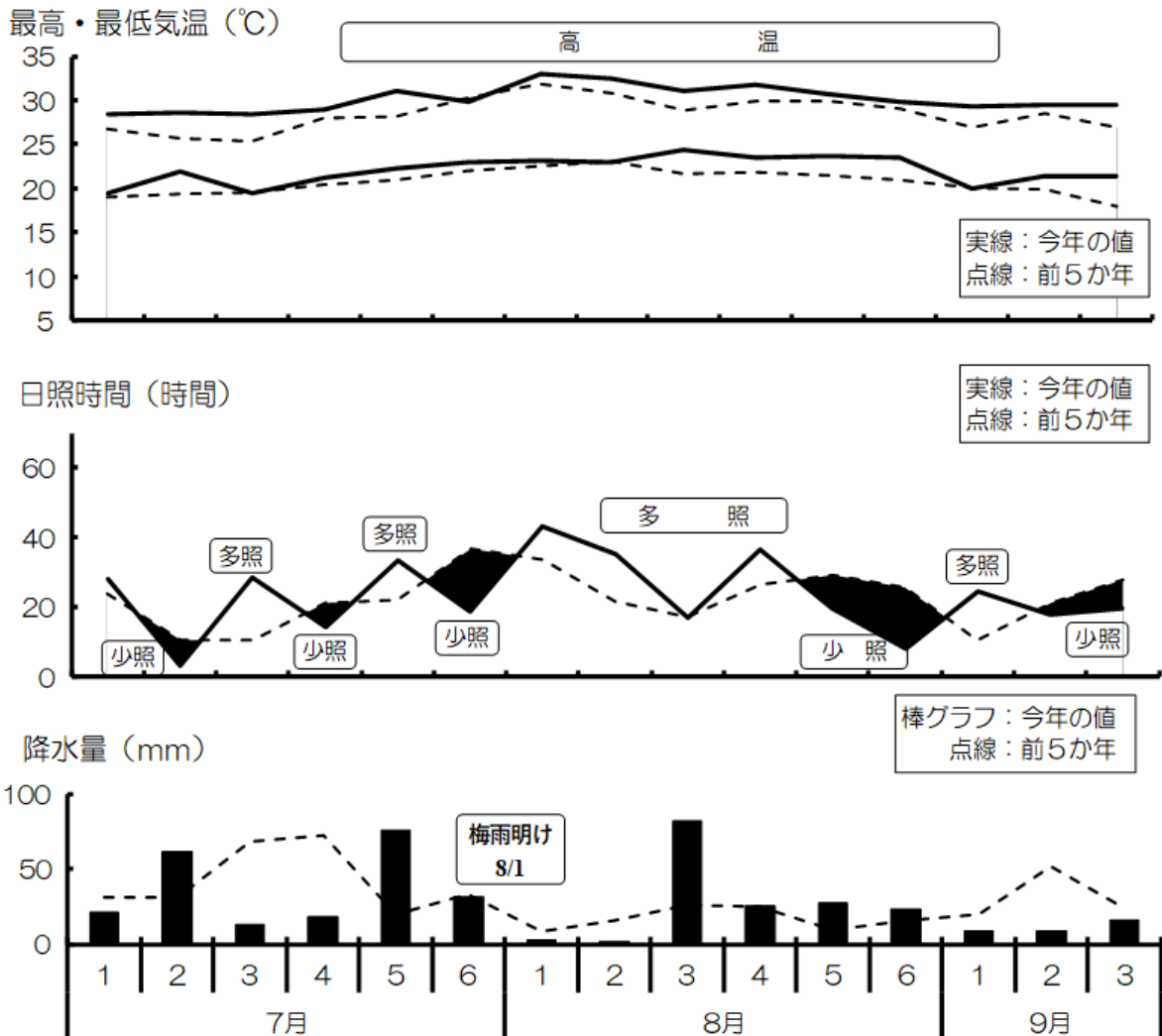


図1 7月第1半旬～9月第3半旬（古川） ※前5か年平均値との比較。

(2) 生育概況

稈長・穂長は平年よりやや長めのほ場が多くなっています。穂数と籾数は品種、移植時期及び栽培法などの違いで、ほ場間差が大きくなっています。m²当たり籾数は平年より多めのほ場が多くなっています。止葉葉色は「並～やや濃い」ほ場が多くなっています。

表1 生育調査結果（出穂後25日）

品種名	地区名	区分	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m)	一穂籾数 (粒)	m ² 籾数 (百粒)	止葉葉色 (SPAD)	止葉葉位 (枚)	備考
ひとめぼれ	大崎市三本木	本年値 平年比・差	84.8 (102%)	18.0 (99%)	486 (106%)	59.7 (94%)	290 (100%)	29.3 (+0.8)	12.8 (+0.4)	
ひとめぼれ	加美町小野田	本年値 平年比・差	91.6 (108%)	19.3 (104%)	442 (99%)	79.4 (114%)	351 (113%)	36.4 (+5.5)	14.6 (+1.6)	
ササニシキ	大崎市古川	本年値 平年比・差	85.5 (100%)	18.7 (102%)	469 (99%)	82.4 (104%)	387 (105%)	33.4 (-0.6)	12.6 (-0.6)	
つや姫	色麻町四竈	本年値 平年比・差	78.9 (97%)	18.7 (111%)	393 (87%)	65.8 (90%)	259 (79%)	29.9 (+0.4)	13.4 (+0.3)	前4年比・差
だて正夢	大崎市三本木	本年値 平年比・差	94.0 (107%)	20.1 (104%)	312 (90%)	113.1 (123%)	352 (111%)	38.1 (+3.5)	13.6 (+0.6)	
ひとめぼれ (湛水直播)	加美町米泉	本年値 平年比・差	90.1 (104%)	17.9 (99%)	514 (118%)	66.5 (109%)	342 (129%)	29.8 (-0.4)	13.6 (+1.6)	
ササニシキ (乾田直播)	大崎市古川	本年値 平年比・差	90.3 (-)	18.9 (-)	528 (-)	69.5 (-)	367 (-)	36.6 (-)	12.0 (-)	新規、前年乾田 条間30cm
ひとめぼれ (乾田直播)	大崎市古川	本年値 平年比・差	94.8 (-)	19.2 (-)	594 (-)	58.9 (-)	350 (-)	37.9 (-)	14.0 (-)	新規、大豆後 条間24cm

※平年差は、前5か年（令和元年～5年）の平均値との比較。「つや姫」は前4か年（令和2～5年）の平均値との比較。

2 適期刈取について

【適期刈取】積算平均気温による判定

出穂期後の毎日の平均気温を積算して判定します。表2の品種別の積算気温において、**刈取早限は適期始期、刈取晩限は適期終期の目安**となります。たとえば、「ひとめぼれ」の刈取早限は940℃、刈取晩限は1,100℃です。

8月下旬以降も高温傾向が続いたため、8月中旬頃までに出穂したほ場では940℃に到達する日数はかなり短縮しました（表3）。

ひとめぼれやササニシキなどの中生品種のほ場では、**刈取適期を過ぎて**います。

みやこがねもち、つや姫などの**晩生品種や直播栽培のほ場でも、既に刈取適期に達している**ので、早めに刈取りましょう。

北部平坦では8月14日以前、西部丘陵では8月12日以前に出穂したほ場では、出穂後20日間の平均気温が高温登熟障害の目安（26℃）を超えました。昨年と比較すると、1℃程度低いいため、高温登熟障害による基白粒や背白粒は減少する見込みです。一方、登熟後半の日照時間は少なかったため、籾数過多や倒伏したほ場では、未熟粒や乳白粒が増加する可能性があります。

表2 積算気温等による刈取適期の目安

品種名	積算気温	出穂後日数※
ひとめぼれ	940℃～1,100℃	40日～45日
まなむすめ 蔵の華	960℃～1,050℃	
ササニシキ	930℃～1,150℃	45日～50日
みやこがねもち	950℃～1,150℃	
だて正夢	1,020℃～1,060℃を目安に	50日前後
金のいぶき	1,050℃～1,150℃	50日～55日
つや姫	1,000℃～1,200℃	

表3 出穂期後の積算平均気温到達日（9/20以降の気温が前5か年並での推移を想定）

地帯	積算気温	出穂期												備考
		7/25	7/27	7/29	7/31	8/2	8/4	8/6	8/8	8/10	8/12	8/14	8/16	
北部平坦	940℃	8/30	9/1	9/3	9/5	9/7	9/10	9/12	9/14	9/16	9/18	9/21	9/24	北部平坦の出穂期は7/27
	1000℃	9/1	9/3	9/5	9/8	9/10	9/12	9/14	9/16	9/19	9/21	9/24	9/27	
	1100℃	9/4	9/6	9/9	9/11	9/13	9/15	9/17	9/20	9/23	9/26	9/29	10/1	
	～940℃日数	36	36	36	36	36	37	37	37	37	37	38	39	
	出穂後20日間気温(℃)	本年	26.8	27.0	27.0	27.0	26.8	26.9	26.7	26.7	26.6	26.5	26.1	
	前年	27.8	27.7	27.6	27.5	27.7	27.7	27.7	27.6	27.6	27.7	27.7	27.5	
西部丘陵	940℃	8/31	9/2	9/4	9/6	9/8	9/10	9/12	9/15	9/17	9/19	9/22	9/25	西部丘陵の出穂期は7/28
	1000℃	9/2	9/4	9/6	9/9	9/11	9/13	9/15	9/17	9/20	9/23	9/26	9/29	
	1100℃	9/5	9/7	9/10	9/12	9/14	9/16	9/19	9/21	9/24	9/27	9/30	10/3	
	～940℃日数	37	37	37	37	37	37	37	38	38	38	39	40	
	出穂後20日間気温(℃)	本年	26.0	26.3	26.4	26.4	26.3	26.4	26.2	26.2	26.1	26.0	25.6	
	前年	27.1	27.0	26.9	26.8	26.9	26.9	26.9	26.8	26.8	26.9	26.7	26.6	

注1) 北部平坦は古川、西部丘陵は川渡のアメダスデータ使用。9/19までは令和6年の値で、9/20以降は前5か年平均値。
 注2) 出穂期後の積算平均気温到達推定日は、出穂期翌日から積算平均気温が940、1000、1100℃を超えた日とした。
 注3) 「～940℃日数」は出穂後の積算平均気温が940℃に到達するまでの日数。
 注4) 「出穂後20日間気温」は、出穂後20日間の日平均気温の平均値。

【穂発芽粒の低減】

穂発芽のし易さは品種によって異なり、「金のいぶき」、「みやこがねもち」、「つや姫」は「ひとめぼれ」よりも穂発芽しやすい特徴があります（表4）。また、倒伏したほ場や生育量が多いほ場では湿度が高まり、穂発芽しやすくなります。

1か月予報では今後も「気温が高くなる見込み」となっているため、「ひとめぼれ」などの中生品種で刈取晩限を過ぎたほ場は早急に刈取るとともに、晩生品種の「みやこがねもち」や「つや姫」、直播栽培のほ場も刈取適期内に刈取りましょう。

「金のいぶき」は通常、ある程度不稔が生じますが（図3）、稔実粒が黄色であれば、穂軸が青くても早めに刈取りましょう。

なびきや倒伏などで、局所的に穂発芽粒が多いところは刈分けしましょう。

表4 優良品種の穂発芽性

	3 易	4 やや易	5 中	6 やや難	7 難
極早生 ・早生	ヒメノモチ		やまのしずく ゆきむすび		
中生	ササニシキ トヨニシキ		たきたて 金のいぶき	蔵の華 だて正夢	ひとめぼれ まなむすめ 東北194号 げんきまる
	みやこがねもち		つや姫	こもちまる	コシヒカリ
晩生・ 極晩生					



図3 「金のいぶき」の稔実状況

適正な乾燥・調製に努めましょう。
乾燥・調製のポイントは「大崎稲作情報第8号（R6.8.22発行）を参照願います

◆◆◆◆◆秋の農作業安全確認運動実施中（9月1日～11月30日）◆◆◆◆◆
農業機械作業による死亡事故割合が高い状況を踏まえ、①ほ場周辺の危険箇所の確認・改善及び危険回避行動の実践、②シートベルトとヘルメットの着用、③トラクターへの安全フレーム・安全キャブの使用の呼びかけを行います。

スローガン 【徹底しよう！農業機械の転落・防止対策】

東北地方 1 か月予報

（9月21日から10月20日までの天候見通し）

令和6年9月19日

仙台管区气象台 発表※抜粋

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる可能性があります。

<予想される向こう1か月の天候>

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。平均気温は、高い確率70%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）>

		低い(少ない)	平年並	高い(多い)
【気温】	東北地方	10	30	70
【降水量】	東北地方	20	40	40
【日照時間】	東北地方	40	40	20
<気温経過の各階級の確率（%）>		低い	平年並	高い
1 週 目	東北地方	20	30	50
2 週 目	東北地方	10	10	80
3～4週目	東北地方	10	30	60

★★
古川農業試験場では、「だて正夢」、「金のいぶき」、乾田直播、湛水直播の生育調査結果をホームページ（<https://www.pref.miyagi.jp/site/seikuzyoho/index.html>）で公表しています。
★★

「大崎地域の稲作技術情報」、「大崎地域の大豆作技術情報」、「大崎地域の麦作技術情報」は、当普及センターのホームページでもご覧いただけます。インターネットで「大崎農業改良普及センター」と検索または右のQRコードを読み取ってください。

